



彦根JC月報12月号

編集・印刷・発行
(公社)彦根青年会議所
総務広報委員会

◆◆◆◆◆1年間ありがとうございました！◆◆◆◆◆

遂に2018年度月報も最終号となりました。様々な事があった1年間に杉原理事長に振り返っていただきました。

◎2018年度が終わろうとしていますがお気持ちは？

長かったようで短い、本当に昨年の9月からの時間の流れを速く感じています。12月に入り終わりが見えてきてほっとしているのが本音ですが、この月報記事の執筆中はまだ終わっていないので最後の例会や理事会に向けて気合を振り絞っているところです。大晦日には恒例の行事を開催しておりますのでそこで気が抜けるまではしっかりとやっていきたいと思います。

◎2018年度はどんなことを感じながら活動されておられましたか？

自分の力不足や未熟さをひしと感じていましたが、例会や事業、事あるごとにメンバーに対する感謝しかありませんでした。副理事長、専務理事、室長、委員長、そしてメンバー、一年間青年会議所メンバーとしての運動を全うすることは本当に大変なことの積み重ねであると思います。しかし、終わった時にやってよかったと思ってもらえることが出来るということを願っての「最高の仲間と共に夢ある未来へ笑顔で進もう」というLOMスローガンです。



◎理事長として我々には想像もつかない苦勞をされたと思います。

もっとも苦勞されたことは何でしょうか？

上の質問にも関係しますが力不足や未熟さを感じた部分に、人に対してメンバーに対して、想いを伝えるのが苦手であると感じていました。これは今年の理事長職だけに限ったことではありませんが、メンバーの前で挨拶をする機会が格段に増えたことにより、何をどのように伝えるかということを一年間悩み続けたと思います。そして、スケジュールですね。充て職など平日の昼間に開催されることが多く仕事との兼ね合いを見て調整していましたが多い時期は連日になっていました。

◎理事長として素晴らしい経験もたくさんあったかと思ひます。

一番印象に残っていることは何でしょうか？

多くの充て職や関係諸団体の式典などに出席させていただきましたが、彦根青年会議所の理事長であるからこそその役職をいただき青年会議所に対する期待の高さを感じました。また、式典でもあらゆる関係諸団体のトップの方と並んで出席していたことが理事長ならではの思い出でした。そして、何より新年交流例会です！！多くの来賓や先輩をお招きしての新年交流例会での挨拶では多くの皆様よりいい挨拶だったとお褒めの言葉をいただくことが出来ました。直前までは本当に緊張しておりましたが出番が来た時に自然と覚悟が決まり練習でもない出来栄でした(笑)全城連の会長としてもっと多くの人の前でも挨拶させていただいてきましたが全く違うものでした。

◎最後に、彦根青年会議所メンバーにメッセージをお願いいたします。

この月報を読んでもいただくのは12月度例会になると思います。私は理事長として、卒業生として例会に臨みますが、本来は最終となる本年に、理事長という大役を経験させていただきました。本当に重い役職ではありましたが、一年間やり切らせていただけたのは皆様のおかげであると考えています。本当にありがとうございました。そして9年間青年会議所で様々な役職をいただき社業をしているだけでは出来ない経験をして成長をさせていただきました。私の理事長最後の担いとして、全城シンに匹敵する会員大会である地区大会の主管をこれからの彦根青年会議所を担ってくれるメンバーが大きく成長する機会として遺したいと考えています。



◆◆◆◆◆2018年を振り返って◆◆◆◆◆

杉原理事長とともに、1年間歩んでこられ、それぞれの立場で様々な経験、苦勞を乗り越えてこられた1年であったと思います。そんな、皆様から2018年度の感想をいただきました。

直前理事長 西崎 匠君

Q1 2018年度を振り返って Q2 杉原理事長とのゲキアツな話(裏話)

A1. LOMでは直前理事長ということで、あまり何もしていません。すいません。ブロック、地区、日本と出向させていただきましたが、それぞれの良さを感じることが出来ました。監査担当役員として出向した滋賀ブロック協議会では、県内の他LOMから委員長として出向してくるメンバーが大きく成長する姿を目の当たりにし、本当に嬉しく感じました。2019年の塚越委員長も大きく成長してください！

A2. 7月に英語が堪能という理由だけで新入会員の山田くんを半ば強引に誘って私自身初めてのGTS事業でベトナムへ訪問しました。その時に、「閑空まで送るよ。」と言ってくれましたが、流石に忙しいのに早朝から申し訳ないので断ると、こっそりと山田くんに二人分の餞別を渡してくれていました。私に言うとも断ると思い、山田くんに渡したのでしょう。心遣いに感謝しました。(イイ話！)

A1. 最終年度ということで少しゆっくりさせていただきました。各会員大会への参加、ブロック出向など一昨年の全城シン、昨年のブロック大会を通して仲良くなった他LOMの同志との交流も存分に図ることができましたし、今後自分のビジネスや私生活において、素晴らしいつながりもできましたし、本当に充実した1年でした。特に全城シンで苦樂を共にした2016年度室長3人が揃ってJC活動ができる最終年ということで、こちらも楽しく過ごさせていただきました。

A2. 全城シン以来、公私ともに懇意にお付き合いさせていただいている理事長ですが、たぶん理事長の奥さんやお子さん以上に一緒にいる時間が長いと思います(笑)彼女かといわんばかりに毎日電話してますし(JCのこと関係なく)、そしてほぼ毎日一緒に飲んでます。会員大会やボランティアなど二人でいきことも多かったですね。だから私はいつまでたっても嫁がもらえません(爆)

監事 樋田 崇史君

A1. 創立65周年間近の彦根青年会議所が、過渡期を迎えていると感じる。良き伝統、悪しき風習、いろいろな事象がぶつ壊れていった年ではなかろうか。時代も大きな節目の年である。時代のうねりを作り出す組織へと生まれ変わることが出来るのか？課題の大きさに目が行くことが多いが、時代を先駆ける片鱗を少しは見る事が出来たと感じた、そんな年であった。

A2. 理事長とは特に主だった事柄は、特にない。私は外部かつ監事という立場であるため、程よい距離感があって然るべきであり、そのような関係性を首尾一貫保てたのではなかろうか。多くを語らずとも、互いに感じ取れる間柄であるが故に、ご迷惑をおかけした部分も多かったかと考えるが、寛容に見守っていただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

A1. 今年JC生活、最後ですが副理事長としてあまり達成していない、ご迷惑をおかけしたと思っております。できる 室長がいましたので任せきりになったのと、杉原理事長をあまり支えられなかったのではと反省しております。各種大会・事業には最後は出来るだけ参加しようと考え、行ける範囲ですが参加させてもらいました。最終最後にこのような大役をさせてもらい感謝しております。

A2. 杉原理事長とは、小学校・中学校・高校、地元も一緒ですが同じクラスになった事がなく、二人で飲みに行った事がなかったのですが、今年は二人で居酒屋にもいったり、特に部会長した時から良く話すようになったと思います。杉原理事長は変な遊びもしないので、ゲキアツな話(裏話)はないですが(笑)、居酒屋が大好きでみんなと行って も、やはり話題はJCで酔っ払っても熱い想いをもちて話をされるので、ぜひお誘いして行ってください♪

副理事長 川口 義弘君

A1. 杉原理事長から副理事長のお話を頂いたときは、2017年度の担いがある中で少し不安で「本当に私でいいのか」という気持ちがありました。しかし、この1年4か月間、杉原理事長の背中を見ている中で、その不安がやる気や楽しみに変わってきました。このような機会を与えて頂き本当にありがとうございました。杉原理事長の想いを引継ぎ2019年度も揺るぎない覚悟をもってJC運動に邁進して参ります。

A2. 2018年度は副理事長と60周年時に策定された運動指針を検証し時代の先を見据えたものに進化させる特別委員会という非常に重要な担いを頂きました。先程も、述べさせて頂きましたが副理事長と兼任で本当にやっていけるのだろうかと不安で悩みました。しかし杉原理事長から「ぐっさんにしかできない」と思ってる。引き受けてくれへんか。」と言われました。理事長にここまで言われて、引き受けない理由が見当たらないので「はい。喜んで」と返事をさせていただいた時の杉原理事長の笑顔は一生忘れません。

A1・2. 瓦のように重厚感のある外見とは裏腹に、むしろガラスのように繊細な方だという印象を改めて持ちました。常に周囲を気遣っておられ、委員長、室長、副理事長が色々とスムーズに活動できるように裏で絶えず配慮していただきました。先頭に立つリーダーシップはもちろんお持ちですが、どちらかと言えば策士タイプ！？一年間本当にありがとうございました！

専務理事 宮川 佳典君

A1. また今年も太り大きく成長しました笑 専務理事という職務の性質上多くの出会いに恵まれて大変楽しい一年を過ごすことが出来ました。しかし、同時に自分の無力さを痛感する一年でもありました。何故出来たかよりも、何故出来なかったか、どうすれば良かったのか、次にどのように繋げるべきなのかを考えたい。そんな風に想えたことを糧にして来年も頑張ります。『恐れるな 未来は変えられる』

A2. 滋賀県下10LOMの理事長の皆様はもとより姉妹都市である高松、水戸の理事長お二方、そして全城シン実行委員長からの3年で育まれた繋がりを活かして各地青年会議所と友好関係を築いて頂いていたおかげで、様々な場面において私は随分と楽をさせて頂きました笑 もっと言いたいことはありますが本当の裏話はここではNGなので北村監事に聞いてください。



2018年度卒業会員紹介 その前に...

年末特別企画も下半期を振り返るのみとなりました。各月を振り返っていると、本当に色んなことがあったことを思い出します。事業を計画する大変さや議案書を書く難しさ、辛いことばかり。。。では、ありませんでした！！辛いときも苦しいときも、共に活動する仲間が居たからこそ、今の自分があるのだと、振り返っていてしみじみ感じました。(泣)

年末特別企画！「あんなこと、こんなことあったね～

そだね～」～下半期編～

7月

7月19日～一心
同体となり唯一無

無二の高みを目指せ！が催
されました。大雨のため開催
予定の会場が避難場所に
指定されたため中止となりま
したが、例会を担当します橋
本委員長の熱い想いもあり



19日にあらためて開催
することができました。
二人三脚や参加メン
バー全員の足をつなげ
25m走を行いメンバー
間の友情が育める素晴
らしい例会でした。

10月

10月度例会では、ひこねオ
リジナルに新たな価値を見
出そうとの目的で開催され
ました。彦根シティマラソン
の実行委員会を立ち上げら
れて、田中由一先輩より



当時のお話を聞くことがで
きました。継続事業である、
カロム日本選手権大会の
方向性について、メンバ
ーで話し合うことが出来、ひ
こねオリジナルへの関心
を深めることが出来ました。

8月

8月度例会輝かしい未来の
彦根を想うでは、彦根青年
会議所が今後5年間行う運
動の方向性を発表する、大
変重要な例会でありました。



第56回彦根ばやし総お
どり大会では、彦根青年
会議所はチームワーク賞
をいただくことができ、彦
根青年会議所の団結力
を見ることができたと思
います。



11月

彦根市民体育センター取り
壊しのため、コースをガラッ
と変えて開催された、第32
回彦根シティマラソン。2,0
00人を超える参加者で堀
沿いが埋め尽くされました。



11月度例会は、メンバ
ーの家族参加の元、改めて
彦根城の周辺を散策する
ことで、新たな気付きを得
ることが出来ました。門が
建っていた跡が残ってるの
に驚きました。

9月

9月8日近江八幡市の地に
て9月度移動例会～この瞬
間を共に更なる絆をが開催
されました。本例会は移動
例会として第48回滋賀ブ
ロック大会近江八幡大会同
日に開催されました。



式典、大懇親会に参加す
ることで普段の活動では
決して学ぶことのできな
い多くの気付きや学びが
あり大変有意義な時間を
過ごすことができました。



1年間ありがとうございました！

☆ 2018年度卒業会員紹介 ☆

杉原 篤君 2010年入会
勤務先 (有)瓦勘

2010年 4月入会・会員活性委員会 委員
2011年 LOM 次世代育成委員会 委員長
2012年 LOM 60周年準備特別委員会 副委員長・会員開発委員会 理事
DOM 凜然とした人材発掘委員会 委員
2013年 LOM 会員活性室 室長・60周年実行特別委員会 懇親部会長
2014年 LOM ひこねオリジナル創出委員会 理事
DOM 財政規則特別委員会 委員
2015年 LOM 副理事長
2016年 LOM 副理事長
第35回全国城下町シンポジウム彦根大会実行特別委員会 委員長
2017年 LOM 監事
全国城下町青年会議所連絡協議会 会長
2018年 LOM **第65代理事長**
全国城下町青年会議所連絡協議会 直前会長



Q1 入会のキッカケは？

知らない方からいきなり電話がかかってきてお話を聞いたのが始まりでした。子どもも生まれたばかりで妻の賛同も得られませんでした(最終的には事後報告で)仕事が暇で暇でしょうがなかった年でもあったので何か新たな行動を開始しなければならぬと考えて入会を決意しました。そして、拡大に来てくださっていた先輩の推しに負けたという意味でもあります…

Q2 JCで思い出に残っていることは？

一番思い出に残っていることはやはり全城シンになります。3人の部会長を筆頭に走り切った数か月。大手前保存用地で大懇親会の最後に苦労を共にしてきたメンバーと涙を流しながら見た花火が心に残っています。そしてメンバーでの打ち上げで大泣きした北村部会長(笑)さらに全城連の会長として皆様に支えていただいた一年、理事長としても支えていただいた一年。思い返せば思い返すほど感謝が出てきます。



Q3 JC活動でのおもしろ話！

JC活動でのおもしろ話ということですが、その場その場でおもしろいこともあり、ここで文字に書けないこともあって難しいですが、やはりおもしろいのは会員大会など遠方に出かけた時です。2015年の全城シンでは片道10時間ほど掛けて会津まで4台くらいで行きましたし、各地では開放的になるのか、現地を楽しむために限界まで飲んで歩き回り、彦根で騒いでいる時よりも激しくなってここで言えないネタが毎回できていたと思います。

Q4 卒業後JCで使っていた時間をどう使われますか？

普通の父親に戻ります(笑)今までよりももう少し家にいて、今までよりももう少し仕事をしようかなあ～。というのが希望ですが、立ち止まらずに走り続けるために新たな道を模索していきたいと思っていますが、他団体に入会するのは自分の間無いと思います。そして、ゴルフのスコアで某室長に馬鹿にされているので競えるところまで上達します！！

Q5 現役メンバーへメッセージをお願いします。

私はもう一年JC生活をさせていただくことになりますが、役員の中でも何名か卒業になります。羨ましい気持ちも少しありますが、長い間本当にお疲れ様でした。そして、まだ残り年数のある皆様！これからもどんどん役職を受けてあらゆる経験を積んでください！大変な一年を乗り越えて変わった姿を会社や家で見せることが一番の感謝の印、恩返しになると思っています。役員だけにとどまらず2018年度お世話になった皆様、本当にありがとうございました！！



江頭 弘朗君 2012年入会**勤務先 (株)Egplan**

2012年 4月入会・広報渉外委員会 委員

2013年 LOM 地域環境委員会 副委員長

BOM 事務局 会長補佐

2014年 LOM 総務委員会 委員長

2015年 LOM 豊かなこころ醸成委員会 理事

財政特別委員会 副委員長

BOM 湖国のたから発信委員会 委員

2016年 LOM まち・こころづくり室 室長

第35回全国城下町シンポジウム彦根大会 事業部会長

2017年 LOM 総務委員会 理事・会員拡大特別委員会 委員

全国城下町青年会議所連絡協議会 事務局長

2018年 LOM 副理事長

Q1 入会のキッカケは？

入会のきっかけは、新しいビジネスに挑戦するタイミングで、渡邊先輩と丸山先輩にお声がけをいただいたのがきっかけです。新たな交友や、友達が増える・ビジネスの幅が広がる等を言われ熱心に勧めていただいた結果、入会につながりました。その時はまだバーとか夜のお店を中心に動いていたので、いいきっかけになるかと思ったのを思い出します。

**Q2 JCで思い出に残っていることは？**

一番大変だったのは、委員長時代ですね。今思えば、要領をかまそうとして、時間も力もかけていなかったのが出来なかったのが当たり前だったので、怒られっぱなしの1年でした。反省点が多々あり、いい経験になったと思います。逆にやりがいや、やって良かったと思ったのが室長です。最初は当時理事長や先輩方から何度も声をかけてもらいましたが断って最終最後に受けたのですが、本当にやって良かったと思っています。

Q3 JC活動でのおもしろ話！

僕の場合は多々ありますよ。書きづらい事の方が多いので…笑い話としては室長の時の京都会議の時に、各ロムに全城シンの挨拶回りをしている時に、近道をしようと柵を越えた瞬間股からスーツが破けた時ですね。挨拶はあるし、その後懇親会はあるし、必死に閉店間際のユニクロに入った覚えがあります。JC入会当初から比べると、毎年体重が増加してましたので…毎年スーツを購入した気が。

Q4 卒業後JCで使っていた時間を

そうですね、来年もシニアの会計を受けたので、どこまで時間をとられるか分からないので…ただ、今回新たな事業を展開する予定です。4月ごろ開園予定ですから、それに全力で関わっていく予定です。 **どう使われますか？**

Q5 現役メンバーへメッセージをお願いします。

僕は2年目ブロックの清水会長補佐で県内を回り、3年目は委員長、4年目は理事とブロック出向、5年目室長兼部会長、6年目は理事、7年目副理事長とやらせていただきました。本当に色々やらせていただいたなあと思っています。最初はただ入っただけでいいかなぐらいでしたが、全てやって良かったと今は本当に思っています。単年度制で、色々な役がその年の理事長から話がくるとは思いますが、ぜひ受けていい経験にして欲しいと思います。



西川 英喜君 2004年入会

勤務先 株式会社英機工

2004年 7月入会・人間力開発委員会 委員

2005年 LOM 会員開発委員会 委員

2006年 LOM 総務委員会 委員

2007年 LOM 会員交流委員会 委員

2008年 LOM 会員交流委員会 委員

2009年 LOM 会員交流委員会 委員長

2010年 LOM 総務委員会 委員

2011年 LOM 地域連携委員会 委員

2012年 LOM 広報渉外委員会 委員

2013年 LOM 地域環境委員会 委員

2014年 LOM 総務委員会 委員

2015年 LOM 豊かなこころ醸成委員会 委員

2016年 LOM 総務委員会 委員

第35回全国城下町シンポジウム彦根大会 式典部会

2017年 LOM 地域未来創造委員会 委員

2018年 LOM 組織活性委員会 委員



Q1 入会のキッカケは？

2004年スーツを着て説明会に来てくれとお誘いがあり当時のプリンスホテルに向かい席に着く。それが入会式であった。まあびっくりしました。一人ずつ自己紹介、当然私は何も考えていません。人前で話す機会もほとんどない私が話せるはずがない。私の前に自己紹介をしたメンバーが真面目で完璧。余計に話せない。プットふいてしまい笑いでごまかしたのがJC生活の第一歩でした。



Q2 出向経験話！！

2005年であっと思います彦根青年会議所からブロック長誕生。ブロ長の会社などの建築工事を施工させて頂いていたのでブロ長補佐として出向することに。断ることもできないのが自然の流れでした。週2日から3日お付で滋賀県中運転手。正直面倒でした。ブロ長に反抗もしてしまいました。

Q3 委員長時代の話！！

2009年委員長 今でもはっきりと覚えている同期入会の橋本健一氏の昼ご飯の誘い。当時のパチンコ一番の喫茶店で定食を食べようと

した瞬間、赤井理事長予定者と同期入会の安居輝人氏が偶然をよそおい登場。囲まれて会員交流委員会の委員長をしてくれと頼み込まれました。返事をするまで帰して貰えなかったです。

Q4 委員長時代の話パート2！

夏の家族会の議案を取り下げられたのも記憶にあります。ペットボトルロケット。爆発したらどうするのや。と一人が突っ込む。文科省認定のロケットだからといっても一人の反対で却下。あらためて理事会を開いてもらいました。夏の家族会開催。反対した本人が一番に娘にロケット発射させた。目を疑いました。今となれば笑い話ですが。そんなこんなで、礼に始まり礼に終わるをモットーの会員交流委員会を終えられました。室長であった安居氏のおかげです。ただ私のJC生活はそこで眠ってしまいました。すみません。



Q5 感謝！

こんな私ですが当時の先輩方には本当にかわいがっていただきました。本当です。

ブロ長であった木川先輩にも感謝しかありません。

赤井先輩にも感謝です。当時の先輩方にはいろんな事を教えていただきました。ありがとうございました。

☆2018年度滋賀ブロック協議会「リードセレモニー」☆

2018年度滋賀ブロック協議会の集大成となる、リードセレモニーが12月1日八日市ロイヤルホテルにて開催されました。例年と同様に、2019年度役員会議、会員会議所会議、そして、2018年度最後となる会員会議所会議の後に、執り行われました。2018年度会員会議所会議で、熱い議論が交わされ、少し時間が押しての開会となりました。第48代会長木村尚寛君のご挨拶では、「ブロックLinks」を掲げ、一年間県内11青年会議所との繋がりを強めることが出来たと力強いお言葉を聞くことが出来ました。そして、八日市ロイヤルホテルには強い縁を感じると話された背景には、木村会長が2012年に滋賀ブロック協議会の委員長を受けた時もこの場所でリードセレモニーが開催され、その時からの点が線結び今年繋がったと話しておられました。結びには、青年会議所の活動に“偶然”はない。全て“必然”である。その必然の出来事全てに感謝をしたいと締めくくられました。



その後、2018年度滋賀ブロック協議会役員紹介と2018年度11青年会議所理事長の紹介があり、監査担当役員の西崎匠君と杉原理事長が登壇されました。そして、2019年度会長予定者の田中彦嗣君が2019年度に向けてのお言葉を発せられました。その後、2019年度滋賀ブロック協議会役員紹介と2019年度理事長予定者の紹介では、塚越滋賀アカデミー委員長と川口理事長予定者が登壇されました。そして、バッチ佩用式、会長印伝達式がありました。サプライズで、田中会長予定者から、木村会長へ感謝状と花束が贈られました。急ぎ足でのリードセレモニーではありましたが、多くの刺激を受けることが出来ました。

セレモニー後には、恒例の懇親会があり、他LOMのメンバーとお酒を交わす中で、様々な情報を交わすことが出来、LOMの垣根を越えた友情を育むことが出来ました。懇親会の主役はもちろん、我らが塚越滋賀アカデミー委員長です。2018年度まちの人財育成委員長である、梅村光君より、想いの詰まったUSBメモリを受け取り、「アカデミー委員会総勢21名のみならず、滋賀県内全アカデミーメンバーは、俺が一つにまとめる！！」と力強い発言に、会場は大いに盛り上がりました。そして、締めはもちろん、我らが、西監査担当役員です。滋賀ブロック協議会には、LOMでは得ることの出来ないものがたくさんあります。そして、締めはもちろん、我らが、西監査担当役員です。懇親会の締めは騒がしくなりがちですが、そこは流石、西崎監査。盛り上がる周りの声に



騒がしくなりがちですが、そこは流石、西崎監査。盛り上がる周りの声に应じることなく、監査担当役員として、一年間滋賀ブロック協議会を支えられた事務局のメンバー一人ひとりに声をかける神対応をされていました。事務局メンバーは本当に嬉しかったのではないのでしょうか。そして、時代に即した効率的に物事の見極めること、JCらしい泥臭く、足や時間を惜しむことをしない本質を見失わないように、JC活動に邁進して頂きたいと、JCラストイヤーでもある西崎監査が発する言葉には、熱くそして、深いJCへの愛を感じることが出来ました。西崎直前、11年間のJC活動お疲れさまでした。

出向することは重荷になることもあるかもしれませんが、ですが、LOMでは得ることの出来ないモノが必ずあります。そして、拡がりには計り知れません。出向する楽しさを改めて感じる事が出来た1日でした。(木田)

☆会員拡大状況

～未来の同志～☆

一年間会員拡大を必死のパッチで頑張っ参りました。全メンバーのサポートも頂き、11名の拡大を達成することが出来ました。サポート頂いたメンバーの皆様ありがとうございました。次年度も引き続き会員拡大にも力を入れ邁進して行きましよう～一年間ありがとうございました＼(^o^)/



組織活性委員会
委員長 橋本 一哉

☆理事会通信☆

第13回理事会
2018年11月30日(金)
19:00 ～ 20:26

審議事項		
1号議案	第56回彦根ばやし総おどり大会参加の件	全会一致
2号議案	9月度例会～この瞬間(とき)を共に、 築け更なる絆を～開催の件	全会一致
3号議案	2018年度12月補正収支予算書(案)承認の件	全会一致
4号議案	We can go to the next stage～私たちのチカラひこね の未来を創造する～提案内容	全会一致
5号議案	2021年度近畿地区主管立候補の件	全会一致

☆委員会ゲキアツ情報☆

総務広報委員会

今月号で最後となりました。一年間ご観覧頂きありがとうございました。不慣れな職務でいろいろ学びがありちょっとは成長できたのかな？委員会メンバーの皆さん！お世話になりました(^o^)/楽しかったな！！来年も楽しくやろうな！！

組織活性委員会

最終最後の例会です！！1年間の締めくくりに相応しい例会にするぞ～！！そして組織活性委員会メンバーの皆様、1年間ありがとうね～！

魅力あるひこね創出委員会

「しっぱい したって いいじゃないか だって にんげんだもの」JCは失敗してもいいんですよ！プロセスが大事で... 上手くやるより想いを込めて一生懸命やっていれば誰かが見ていてくれるはず。。。

笑顔溢れるひこね創造委員会

一年間お世話になりました。ご迷惑もおかけしました！！来年はがんばるっ！！と、思います！！

想いを紡ぐRevision特別委員会

先月の第13回理事会にて運動指針が承認されました。12月通常総会においても上程させていただきますので、皆様の慎重審議の程、宜しくお願い致します。

財政規則特別委員会

本年度も残すところ後僅かですが、最終最後までキッチリと活動します。一年間ありがとうございました。

☆12月通常総会☆

12月10日(月)19:00～20:17(受付19:00)

株式会社文教スタジオ 5階

来る12月通常総会は2018年度の締め括りを間近に控えて最後の補正予算、2019年度を迎えるにあたって事業計画を始めとする各種議案、そして今後5年間の運動の方向性を示す新たな運動指針が上程される大変重要な意味を持つ総会となります。多くのメンバーの意見を反映させ、皆で輝かしい未来へと歩みを進めるべく、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

☆家族会2018

～日々の感謝半端ないって！！～☆

12月16日(日)10:30～14:00(受付10:15)

第1部 ビバシティ彦根 ラピュタボウル

第2部 スプーンスイーツマーケット 彦根店

日々激化する青年会議所活動にかまけて家庭で呆れられていませんか？「今夜はゴニゴニ...」って言うのと6歳の息子に「また」Cか！」と言われていませんか？いつまで経っても上手く両立出来ないのは僕だけでしょうか。本年度も日々の半端ない感謝のこころを込めて、ささやかながらメンバーとご家族と一緒に楽しんでいただける「家族会」を企画させていただきました。大人も子どもも楽しめる設えを精一杯(江頭副理事長が)ご用意しております。ご参加お待ちしております！！

☆メンバー情報コーナー☆

お誕生日	S53. 12. 7	江頭 弘朗君
	S59. 12. 10	飛松 龍君
	S56. 12. 11	宮川 佳典君
	S54. 12. 20	川口 義弘君
	H 4. 12. 21	大澤 陸矢君
	S59. 12. 22	橋本 一幾君
	H 3. 12. 29	大野 勝輝君

理事長からマル秘のサプライズがあるかもって！！



マジっすか！
半端ないってー！！

◆◆◆編集後記◆◆◆

今月12月号で最後となります月報を、ご観覧頂きありがとうございました(>_<)年当初は様々な情報をどのようにお伝えすればいいのか、またどの様に表現すれば観覧いただけるのか、苦労したことを思い出します。委員会を重ね委員会メンバーと話し合うことで想いのこもった月報を連載することが出来たと思います。ただ... 新年交流会での委員長挨拶で私は(総務広報委員会は事業を担当するわけでもなく、脚光を浴びるわけでもなく、地味な委員会です。がしかし本年度の総務広報委員会はド派手にいきたいと思ひます)と宣言致しました！多くの方々に読んでいただきたい、多くの方々の目にとめて頂きたい！そんな想いで記事を制作して参りました。なかなか上手くいかず、私が思う理想の月報を連載することができなかったのが心残りです☹まだまだ未熟でした... 自身が本年度経験したことを次年度へしっかりと引継ぎ、サポートすることで、更に魅力ある月報で情報をお伝え出来ればと思います。2019年度月報を乞うご期待です！！この様な貴重な経験をさせて頂いたこと、最後までお付き合い頂きましたことに感謝申し上げ、パソコンを閉じたいと思います。一年間ありがとうございました\(^o^)/北村忠征